



# 歩いて知ろう豊かな自然と地域の歴史 親子ふれあいハイキング

五月晴れの中、自然に囲まれたコースを歩きながら、地域の自然や文化遺産・歴史を親子で親しめるよう、文化、体育委員会の合同事業が行われました。

親子ふれあいハイキングが五月二十一日に行われ、総勢九十二名の参加者が楽しい一日を過ごしました。

今年「城址公園めぐり変貌する竜丘・歴史残る竜丘」をテーマとし、平成二十三年に開園百周年を迎える鈴岡公園を中心に、講師の鈴岡城址公園整備委員会の下平隆司さん、飯田昆虫



新川沿いの自然を満喫する参加者

友の会の塩澤義男さん、古墳を考える会の今村文一さんらの説明を聞きながら散策しました。

竜丘公民館を出発し万寿山方面へ、大井川の流れを眺めながら、井水の歴史を学びつつ、新緑が美しい森の中を歩きました。所々で、川の名前や一貫水路、自然などに関するクイズが出題

され、親子で考える場面もありました。鈴岡公園では下平委員長から、「鈴岡城は六五〇年ほど前に築かれ、徳川時代に廃城となり、三〇〇年間荒れ果てていた。明治四十五年駄科区の人たちが公園を造り手入れを続けて来ている。



クイズのヒントを見つけたよ

公民館へ戻りました。歩きながら子ども達は、トンボや蝶を捕まえ蛇をつつき、ペボウを捕まえその蜜を舐め、草笛を吹いたり、自然を満喫していました。また、大人の参加者か

## エコハウジングビレッジ 企業人材確保住宅竣工

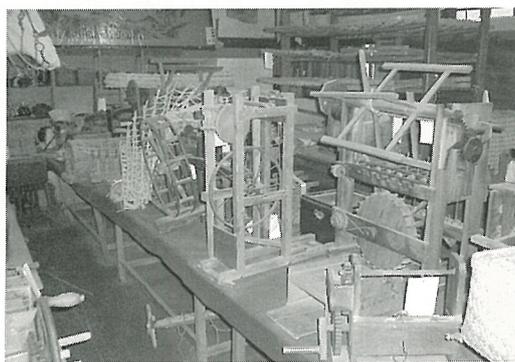
飯田市が時又の嶋地籍に建設を進めていた企業人材確保住宅九戸が完成して、四月二十六日に地権者をはじめ関係者が総勢三十名ほど

の出席のもと、盛大に竣工式が行われました。この住宅は、地元企業が研究開発力や技術力の強化を図る上で、必要となる人材を確保するための一つの

## 地域の宝 市内の公民館で 唯一の民俗資料館

民俗資料委員 今村文一

竜丘小学校の南端に、竜丘民俗資料館があります。もとは大正天皇の御即位(一九一六)の記念に、竜丘の住民の浄財で建てられたことで、記念館と呼ばれていました。来年で九十年になります。



大切に保存されている民具や農具



見学した人の感想は、「見た目以上に中は広々としてゆったり感じがする。」「木をふんだんに使っている。」「太陽光発電が設置されていてすごい。」「など、いままですが建設した住宅とは違う感じを受けたようです。

既に、三世帯が天竜峡エコバレープロジェクトを推進するため、工業課(竜丘駐在)の竜丘駐在としてお世話になります。より現場に近い所々の方々の声をくみ取りながら、事業を進めていく大切さを日々肌で感じているところです。エコハウジングビレッジの実現

## 人事

工業課(竜丘駐在) 和泉 忠志

公民館管理係 木下 雅子



公民館の管理係として四月よりお世話になっております。地区の皆様の素晴らしい公民館活動のお手伝いを皆様のご指導を頂きながら、早くお役に立てるよう日々

## 平成16年度 竜丘公民館地区費決算報告

区分	行為NO	項目	本年度決算額	本年度予算額	比較	説明	
歳入	1	前年度繰越	536,517	536,517	0		
	2	地区費	2,565,000	2,550,000	15,000	前期1,758戸×750円、後期1,658戸×750円、過年度4戸×750円	
	3	補助金	190,000	175,000	15,000	自然金2戸(成人式:150,000円)分館印刷機維持費(25,000円)、社協2戸(映画会:15,000円)	
	4	雑収入	83,014	229	82,785	運動会・文化祭ご祝儀、預金利息ほか	
		合計	3,374,531	3,261,746	112,785		
歳出 総務費	5	報酬	215,000	215,000	0	委員報酬地区費負担分	
	6	賃金	59,000	59,000	0	用務員文書配達賃金	
	7	交際費	60,750	60,000	750	館長交際費	
	8	消耗品費	150,854	100,000	50,854	事務・事業用品	
	9	会議費	169,095	220,000	-50,905	委員会等一部補助	
	10	食糧費	256,970	240,000	16,970	反省会等飲食代一部補助	
	11	修繕費	4,725	30,000	-25,275	放送機器修繕	
	12	維持・管理費	73,420	70,000	3,420	公民館清掃謝礼(日赤)、白布クリーニング代、公民館大掃除経費	
	13	通信運搬費	22,126	15,000	7,126	郵送料	
	14	使用貸借料	50,000	50,000	0	バス借上料、会場使用料	
	15	研修費	50,000	50,000	0	委員研修	
	16	負・補・交	178,120	245,000	-66,880	団体負担金、各種大会参加補助	
		計	1,290,060	1,354,000	-63,940		
	歳出 事業費	17	成人式	245,907	200,000	45,907	記念事業、記念写真、祝賀会一部補助ほか
		18	運動会	547,174	550,000	-2,826	用具更新、賞品代、賞金ほか
		19	文化祭	273,185	250,000	23,185	物品借上料、消耗品費ほか
20		体育大会	185,787	240,000	-54,213	分館参加費、審判員食代、用具代、スキー教室一部補助ほか	
21		文化事業費	132,734	140,000	-7,266	ハンドベルコンサート、ニューイヤークンサート事業費ほか	
22		その他事業費	293,284	200,000	93,284	学級・講座、プロダクション、他各種事業費(大人の学校、日本語新聞記録集)	
		計	1,678,071	1,580,000	98,071		
	23	予備費	406,400	327,746	78,654	平成17年度4~7月運営費	
		合計	3,374,531	3,261,746	112,785		

差引残高 406,400円は、平成17年度へ繰越し

平成17年3月31日 竜丘公民館長 木下 陸奥

《監査報告》

平成17年4月20日監査しましたところ、証拠書類等整理され適正なる処理がされていることを認めました。

監査委員

今村理則

岸田信義

## 退任

宮嶋 聡子  
(公民館管理係)



努力して行きたいと思っております。よろしくお祈り致します。

大変お世話様になりました。「知り合って、ふれあって、学びあおう」という竜丘公民館のモットーを、仕事を通して体得させていたのだ、非常に貴重な四年間でした。私にとって一生の宝物をいただいた思いです。公民館活動は地域にとって益々大きな役割を担っていかれることでしょう。今後さらに発展されますことを祈念し、これからは一住民として参画させていただきます。よろしくお願いいたします。

## 知っていましたか? こんな工夫

公民館の実習室を利用した時に、使用した器具をどこへ片付けたらよいか迷ったことはありませんか。この頃、収納する器具の写真が、引出しの前面に張り付けられ、一層使い勝手が良くなりました。

